令和３年１月４日部長会議の概要

場　所　市役所３階議会全員協議会室

出席者　市長、副市長、教育長、企画部長、行政経営担当部長、総務部長、市民生活部長
経済環境部長、農地利用担当部長、保健福祉部長、子ども部長、都市部長
国県事業推進担当部長、土木部長、消防長、議会事務局長、教育部長

１　協議事項

（１）押印廃止等に向けた見直しについて［総務部］

市民の利便性向上及び行政手続きの簡素化を図るため、市独自で押印の義務付けを廃止できるものについては、令和３年４月１日から廃止とする方針について説明し、関係条例及び規則等の改正手続きを各部に依頼した。

２　報告事項

（１）テレワークの試行実施について［総務部］

新型コロナウイルス感染拡大防止及び働き方改革の推進のため、１月中旬から市が貸与するタブレットＰＣ等を使用するテレワークを試行することについて報告するとともに、各部に試行への協力を依頼した。

（２）令和３年度当初予算編成の状況について［企画部］

令和３年度当初予算編成の状況について報告するとともに、本年度予算の執行残の確保等を各部に依頼した。

３　その他連絡事項

（１）議会でのペーパーレス会議システムの使用について［総務部］

12 月市議会定例会において試行したペーパーレス会議システムに係るアンケート調査への回答を依頼するとともに、引き続きペーパーレス会議システムを使用していくことについて報告した。

４　指示事項等

○ 市長

・今年最初の部長会議であるため、改めてこれまでもお願いしてきたことの徹底をお願いする。

・電話対応については未だしっかりとできていないところもあるので丁寧な対応を徹底すること。

・公用車での事故が依然として減らない。大きな事故が起こってからでは遅いので、運転者

は常に運転に集中すること。また、同乗者がいる場合は車周辺の確認を行うなど注意を払い、運転者のサポートを習慣づけること。

・所属長は、朝礼・夕礼において職員の体調を確認するなど、健康への配慮をお願いする。

・報告、連絡、相談の徹底をするとともに、対応時機を逸して取り返しのつかない事態にならないよう、スピード感をもって業務にあたること。窓口業務も含めて市民への対応は丁寧な対応を心掛けてほしいが、対応時間を短くする工夫も講じること。

・インターネットで様々な情報を収集ができる時代ではあるが、一面的な情報も多いため、可能な限り必要な情報は現地に行って直接収集すること。また、前例踏襲ではなく、常に疑問を持って業務に当たること。

・再三話をしているが、厳しい予算編成になる。新型コロナウイルスが経済に与える影響は甚大なものであり、行政においても少なくとも今後 2 年間は様々な分野で我慢を強いられることが予想される。これまでと意識を変えなければ、この状況を乗り切ることはできない。各部においては、一時的に事業の執行停止をしてもらうこともあると念頭においてもらいたい。

・総務部よりテレワークの試行について報告があったところだが、コロナ禍により働き方も大きな転換期を迎えている。各部課長はしっかりとしたマネジメントをしながら仕事の手法を整理し、有効性を見極め今後の働き方改革に繋げてもらいたい。

・他自治体において、クラスターが報告されている。窓口業務をはじめ、各職員においては改めて感染予防の徹底をお願いする。また、近日中に、緊急事態宣言が発出されることが予想されるが、これ以上経済を止めるわけにはいかないと感じている。感染予防対策を講じながら、本市としてどのような対応ができるか全庁的な議論をお願いする。

・最後になるが、こういった厳しい時代だからこそ市民に寄り添い、信頼を得られるような行政運営をお願いする。

○ 副市長

・本日付けで辞令交付され、副市長として 3 期目を迎えることとなった。副市長としての職務を果たすため、できるだけ情報を上げるよう、よろしくお願いする。

以　　上